

ネイチャー・ウォーク

令和7年9月

2025. 9. 28 発行

(通巻第376号)

ECO  SAITAMA

公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

■6月のネイチャー・ウォーク

茂林寺のタヌキが迎え森に入る

東武伊勢崎線 茂林寺前駅～同駅

2025年6月22日（日）のネイチャーは、茂林寺沼で開催しました。猛暑のためコースを短縮しましたが、暑い中、23名の方にご参加いただきました

茂林寺の山門でタヌキと一緒にハイポーズ！





館林市は出発前から既に暑く、タヌキが見守る中、いざ出発です。



茂林寺までの道中、ツマグロヒョウモンと息絶えたヤマカガシに遭遇。触れてみると熱々になっていました。



茂林寺境内で一休みしたあと、茂林寺沼へ足を運びます。館林市の「里沼」は令和元年に文化庁から日本遺産として認定されました。「里沼」のひとつ茂林寺沼は里沼の原風景と信仰が共存する「祈りの沼」とされています。素早い動きで撮影できなかったのですが、コシアキトンボが飛び交っていました。

一同、茂林寺の北側に隣接する低地湿原に移動します。今回、コース短縮のため見られなかったのですが、カキツバタやコウホネの群生が見られるそうです。



カバキコマチグモの巣



クモの巣にかかったオオミズアオ



ヤゴの仲間



オオシオカラトンボ



ドジョウの仲間

茂林寺の北に隣接した湿原内では、大人の背丈を超えるヨシが生い茂っており、周囲を見渡すことが難しかったのですが、様々ないきものたちを見ることができました。



コースを短縮したため、湿原の出口で「Walk（多く）出現認定証」の表彰を行いました。今回はお二方を表彰。なんと 90 回目の参加者さんも誕生しました。100 回目指して頑張ってください。

暑い中、皆さん、お疲れ様でした。次回も是非ご参加ください。